

第1学年 道徳学習指導案

2025年2月8日土曜日 2校時

町田市立小山小学校

指導者 1組(34名) 嶋中 智彦

2組(33名) 中村 潮里

3組(33名) 宇津 明美

1 ねらい 我が国や自分の暮らす町に親しみ、愛着を持って生活しようとする心情を育てる。
「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」(学習指導要領の内容 C-15)

2 教材名 「みつけて みよう」
(出典 東京書籍「あたらしいどうとく」第1学年)

3 展開

| | 学習活動(主な発問と予想される児童の反応) | ○指導上の留意点 ☆・・・評価 |
|----|---|---|
| 導入 | 1 パズル当てクイズをする。 | ○ 乗り物や建物など、身近にあるものの絵や写真を活用してパズルを作り、提示する。 |
| 展開 | 2 資料「みつけて みよう」を見て発表し合う。 ① 場面絵の「？」のところには何が隠れているでしょう。 ・灯台。 ・図書館 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">②この町の灯台のように、私たちの町にも自慢できるもの、素敵なおところはありますか。</div> ・自然がたくさんあります。 ・畑名人の内田さんがいます。 ・町で有名な味噌屋さんがあります。 | ○初めは秋祭りの場面絵に注目させ、自分たちの町にも同じような祭りがあることを想起させる。 ○教科書の4つの事例と関連付けて「図書館みたいにみんなが集まる場所はあるかな。」などと問うことで観点を持たせる。 ☆具体的に自分たちの町の素敵な場所やものをかんがえている。 |
| 展開 | 3 教師の提示する写真をもとに、自分たちの町の素敵だと思うところやものを発表し合う。 | ○写真の一部を拡大してクイズ形式にして発問し、興味を持たせる。 |
| 終末 | 4 心に残ったものを発表する。 | ○授業をとおして振り返り、自分の町に愛着を持って生活しようとする心情を育てる。 |

※本時は学年の児童の実態に基づき設定されました。

授業内容やねらいとされることについて、ぜひご家庭でも話をする機会を設けていただければと思います。よろしくお願いいたします。